

多様体の退化と正則曲線

西納 武男 (立教大学)

(概要) 複素多様体の内部の正則曲線の挙動を調べる際, 存在と変形を知ることが重要な課題である。特定の正則曲線の構成のために変形理論を用いることはよくあるが, 価値の高い正則曲線を得るには変形理論の方も難しくなり, 特に障害がある場合には一般に困難が生じる。この講演では, 多様体の退化を通じて正則曲線の挙動を調べる手法を概観し, その幾つかの適用例について述べる。